



わたしたち  
人間が原因？

# 特定外来生物 の問題

もともとその地域に生息していなかった生き物で、人間の活動によって外国から入ってきた生き物を「外来生物」と言います。その中でも、特に生態系や農林水産業、人の健康などに悪影響を与える外来生物のことを「特定外来生物」と言い、それらを飼育・栽培・運搬・販売することや、野外に放つことなどは法律で禁止されています。

## 四日市にもみられる主な特定外来生物



アライグマ

頭胴長40～60cm、  
尾長20～40cm、体重4～6kg、  
尾にリング状のしま模様がある。  
木登りが得意

アライグマによって  
こんな被害が出ています

- 飼っていた金魚が食べられた
- 家庭菜園が踏み荒らされた
- ペットのエサを食べられた
- ごみを食い荒らされた
- 空き家に住み着いてしまった
- 屋根裏や軒下に侵入する



市内で年間100頭以上捕獲されています



ヌートリア

頭胴長40～60cm  
尾長30～45cm  
体重5～9kg  
オレンジ色の長く鋭い  
前歯がある



オオキンケイギク

コスモスに似た黄色い  
花。市街地周辺の道路沿  
いや空き地、庭先などに  
広く群生



セアカゴケグモ

▼卵のう

足を除いたメスの体長  
は1cm前後。背中の中  
に赤い模様がある。  
側溝の内部やプランター  
の裏などに生息

## どうして 「特定外来生物」が 四日市に生息 しているの？

ペットや観賞用、食用のために  
輸入されたものを逃がしたり、輸  
入貨物に紛れ込んでいたりしたこ  
とが原因です。

こうして持ち込まれた生き物  
(外来生物)は、日本に昔から住ん  
でいた生き物(在来種)よりも生命  
力が強く、天敵となる生き物がい  
ないため、急激に増加し、在来種  
の生息に悪影響を及ぼす可能性  
があります。



ウシガエル

## アライグマ・ヌートリアの 被害でお困りの方へ

通報者に協力をいただき、<sup>わな</sup>箱罠の設置を行っています。  
なお、設置にはいく  
つかお願い事項がありま  
すので、詳しくは環境  
保全課までお問い合わせ  
ください。



仕掛けた箱罠にかかった  
アライグマ(左)とヌートリア(右)

## 私たちにできること

日本の生態系や自分の身を守るた  
めに、できることを行いましょう。

- ① 外来生物を捨てない・広げない
- ② 自ら駆除しよう
  - ・植物→根から抜き取って駆除
  - ・昆虫→殺虫剤などで駆除
  - ・動物→市へ情報提供
- ③ 情報を共有し、注意喚起しよう

